

国保給付にみる

皆さんの健康

(第一表)

年 度	1人年間平均受診数	1人当り平均医療費	一世帯当り平均医療費	一世帯当り平均国保税	国保税調定額
48年度	4.76回	22,380円	83,271円	25,565円	58,622千円
49年度	4.96	30,521	112,064	36,708	85,531
50年度	4.98	36,018	130,167	55,682	131,967

(第二表) 病類疾病件数高位順 (単位%)

順位 地域	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
	県平均	呼吸器系疾患	24.6	循環器系疾患	21.1	神経系及 感覚系疾患	13.0	消化器系疾患	9.6	皮膚及 皮下組織疾患
山武郡市	"	27.4	"	19.1	"	13.1	"	11.8	筋骨格系及 結合組織の疾患	6.6
横芝町	循環器系疾患	21.2	呼吸器系疾患	15.6	"	11.7	"	10.4	"	5.3

(第三表) 病類疾病点数高位順 (単位%)

順位 地域	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位	
	県平均	循環器系疾患	24.4	消化器系疾患	13.0	呼吸器系疾患	11.6	神経系及 感覚系疾患	8.6	新 生 物
山武郡市	"	30.4	"	13.2	新 生 物	8.0	呼吸器系疾患	8.0	神経系及 感覚系疾患	7.9
横芝町	"	23.3	"	14.3	"	9.9	"	8.2	不慮の事故・ 中毒および暴力	7.0

国民健康保険に加入している皆さんは、年間の位病気にかかりその治療費はどの位か、また特に多い病気はなにかについて、御知らせたいします。

第一表は一人年間平均受診数等

を表したものです。四十八年度を
一〇〇とした場合に受診数で5%、
一人当り平均医療費六一%、一
世帯当り平均医療費では五六%の
伸びとなっております。また、第二
表は病類疾病件数の高位順を表し
たものです。地域により相違はあ
りますが、呼吸器系疾患循環器系
疾患、神経系及び感覚器疾患など
が上位を占めております。第三表
は病類疾病点数(医療費)について
表したものです。各地域とも循環
器系疾患が第一位を占めておりま
す。特に第二表の五位までにて
いなかた、新生物が第三表に各
地域とも三―五位にランクされて
いるのが注目されます。これは件
数の割には医療費が高額であるこ
とが理由になっているものと思わ
れます。また、五十年年度の診療件
数は四二、六五二件、内訳は入院件
数八五〇件、入院外(歯科も含む)
四一、八〇二件となっております。
また老人医療費支給対象の診療
件数は七、三七一、内訳は入院件
数一四八件、入院外(歯科も含む)
件数は七、二二三件となっております。
(50年の資料使用)

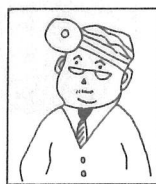
おねがい

医療費は本人負担が少ないため
とかく乱診になりがちで費用が無
だに使われている部分が多くあ
りません。国保で支払う医療費の

うち薬代に占める割合はおよそ半
分です。診療の効果を大きくする
のは、患者とお医者さんの間の人
間関係です。このお医者さんとき
めたら、全幅の信頼をおくことで
す。かかりつけのお医者さんをつ
くり、あつちへこつちへ、浮気を
しないようにしましょう。浮気は
治療をふりだしにもどし、それだ
け医療費がかさむこととなります。

集団検診を

うけましょう



早期発見・早期診療を目的にし
た集団検診が本年も色々実施され
ました。現在まで実施されたもの
は住民検診など四種目で受診者数
延六、三二五人にもなっております。
ふだん全然異状のない人でも、
集団検診により異状個所を発見さ
れたケースもありますから、自分
自身の体を大切にす意味からも
集団検診を積極的に受診し、早期
発見につとめ、上昇する医療費の
節減をはかるようにしたいもので
す。日常生活に於ける健康管理は
まず、自分自身が責任をもって、
実施するようにしましょう。